

琉球大学（千原）農学部校舎本館棟改修（二期）工事

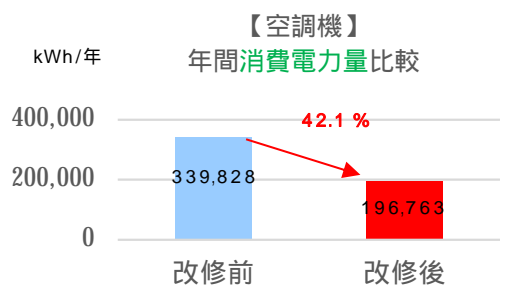
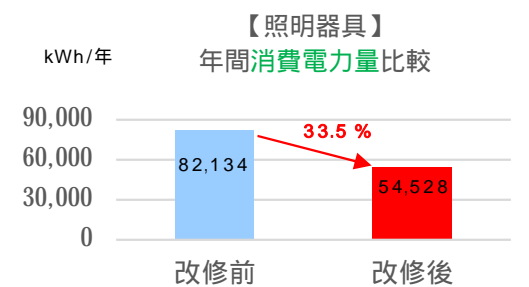
老朽化・陳腐化した農学部校舎本館棟の安全・安心な教育環境基盤の整備のため、内外装・設備等の更新及び陳腐化した施設のリノベーションとして弾力的・流動的スペース等を確保する機能・強化を伴った整備事業3ステージの内の第1・2ステージである。

敷地：沖縄県中頭郡西原町字千原1番地他（千原団地）
改修面積：農学部校舎本館棟(中央棟・東棟) 9,440㎡
諸室：教員室、研究室、実験室、プロジェクトスペース、事務室、電気室、機械室、共有スペース、会議室、リフレッシュスペース等

工事概要：下記内部改修の他、諸室の再配置を行い研究室の集約化及び実験室等ではフレキシブルな施設利用が可能なオープンラボを設置した。
【建築】内外装改修、屋外防水改修、トイレ改修等
【電気】LED照明 1,537台更新、幹線・分電盤取替、通信・火災報知設備更新等
【機械】給排水設備、ガス設備、換気設備、空調設備更新 191台更新
 トイレ流し手洗いはセンサー式を採用し、非接触で洗浄できるようにした。

工期：令和元年11月～令和3年9月（1年11ヶ月）
設計：【建築】唯設計、【電気・機械】総合設備計画
施工：【建築】(株)國場組、【電気】東海電設(株)、【機械】(株)テクノ工業
工事費：【建築】87,760万円 【電気】28,308万円 【機械】45,793万円

効果：省エネ効果の検証 1年あたり
 （照明器具LED更新 1,537台、空調機更新 191台）



電気代 年間約 496千円 削減
 主な省エネポイント
 照明器具を磁気式蛍光灯からLEDへ取替
 誘導灯を蛍光灯型からLED型へ取替

電気代 年間約 2,575千円 削減
 主な省エネポイント
 高効率空調機へ取替

【改修前後】



【改修後】

